

事務事業マネジメントシート（21年度実績と22年度計画）

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 26 日 作成
21年度決算把握後 平成 22 年 5 月 21 日 作成

事務事業名		地域療育センター参画事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	古武城 卓
	施策	16	高齢者・障がい者の自立促進と社会参加			所属課	福祉課	担当者名	櫛野 努
	基本事業	51	障がい者への住宅福祉サービスの充実と社会参加の推進			所属班	障がい福祉班	(内線)	2133
予算科目		会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	熊本市地域療育センター事業実施要項	
		1	3	1	3	10520			
終了、開始年度		☐ 21年度で終了 ☐ 22年度から開始		事業期間		☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返(開始年度 年度)		☐ 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	障がい者(児)およびその疑いがある児童の地域における生活を支えるため身近な地域で相談支援等が受けられる療育体制を充実し、在宅障がい者の福祉の向上を図ることを目的とした事業。 在宅の障がい児(者)の療育に関する様々な相談に応じ、障がい児(者)やその家族及び地域の関係機関を支援するために開始された特になし
【業務の流れ】	必要な療育の提供体制を構築。菊池圏域の指定地域療育センター「輝なっせ」に事業委託。
【主な予算費目】	負担金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	特になし

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO) 療育相談員設置事業、在宅支援訪問療育等指導事業、在宅支援外来療育等指導事業、施設支援一般指導事業	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 療育相談員設置事業、在宅支援訪問療育等指導事業、在宅支援外来療育等指導事業、施設支援一般指導事業
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 ⇒ア 訪問、相談、支援件数	(単位) 件
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 在宅の重症心身障がい児(者)、知的障がい児、身体障がい児及びその疑いがある児童、及びその保護者と家族等	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 ⇒ア 登録者数 ⇒イ 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 在宅障がい児の福祉の向上を図る	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 ⇒ア 件数/登録者数(1人あたり年間平均利用回数) ⇒イ 回
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 障がい者(児)およびその疑いがある児童の地域における生活を支えるため身近な地域で相談支援等が受けられる療育体制を充実し、在宅障がい者の福祉の向上を図ることを目的とした事業であり、1人当り年間平均利用回数を指標に設定した。	

(2) 各指標・総事業費 の推移				単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標				ア 件	116	145	145	202	207	207	207
⑤ 対象指標				ア 人	25	32	32	43	43	43	43
⑥ 成果指標				ア 回	4.6	4.5	4.5	4.7	4.8	4.8	4.8
投資 入 量	事業 費	財 源 内 訳	国庫支出金	千円							
			都道府県支出金	千円							
			地方債	千円							
			その他	千円							
			繰入金	千円							
			一般財源	千円	522	670	868	801	1,040	1,040	1,040
	(A) 事業費計			千円	522	670	868	801	1,040	1,040	1,040
	(A)のうち指定経費			千円							
	(A)のうち時間外、特勤			千円							
	人 件 費	正規職員従事人数		人	4	4	4	4	4	4	4
		延べ業務時間		時間	70	70	70	70	70	70	70
		(B)人件費計		千円	278	280	279	279	279	279	279
トータルコスト(A)+(B)			千円	800	950	1,147	1,080	1,319	1,319	1,319	

総トータルコスト
全体計画
～ 年度

(期間限定複数年度のみ記載)

0

0

谷志市

事務事業名	地域療育センター参画事業	所属部	健康福祉部	所属課	福祉課
-------	--------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	☒ 達成した	☐ 達成しなかった ⇒【理由】
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	☒ 目標達成見込みあり ⇒【理由】	☐ 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	☐ 向上余地がある ⇒【理由】	☒ 向上余地がない ⇒【理由】 地域療育センターの事業内容は多岐に渡ってほぼ充実しており向上余地はない
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☐ 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☒ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	☐ 他に手段がない ⇒【理由】 類似事業はないため統廃合できない
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	☐ 削減余地がある ⇒【理由】	☒ 削減余地がない ⇒【理由】 現状における事業所への負担も大きく、これ以上の削減余地はない
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	☐ 削減余地がある ⇒【理由】	☒ 削減余地がない ⇒【理由】 業務時間としては、負担金の支払いや菊池圏域会議への出席など最小限のものであり削減できない
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】	☒ 公平・公正である ⇒【理由】 利用を希望する全ての保護者や障がい児が対象であり適正である
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】	☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

障がい者(児)およびその疑いがある児童の地域における生活を支えるため身近な地域で相談支援等を行っており、相談、支援件数及び1人当たり平均利用回数も伸びている。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統廃合・連携 ☐ 事業のやり方改善(有効性改善) ☐ 事業のやり方改善(効率性改善) ☐ 事業のやり方改善(公平性改善) ☒ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 特になし																						